別記第十二号様式を次のように改める。

別記第十二号様式（第十条、第十二条の二関係）

番　号
年 月 日

日本国政府法務省

退　去　命　令　通　知　書

殿

1　氏　　名　　男・女

2　生　年　月　日　　年　月　日

3　国　籍・地　域

上記の者に対し、　年　月　日出入国管理及び難民認定法第　条第　項の規定に基づき、本邦からの退去を命じたので、通知します。

貴社（あなた）は、同法第59条の規定により、貴社（あなた）の責任と費用で同人を本邦外の地域に送還しなければなりません。

(1) 出国日

(2) 出国便

上記の者について、出入国管理及び難民認定法第13条の２第１項の規定に基づきとどまることができる期間及び施設を次のとおり指定します。

(1) とどまることができる期間

(2) とどまることができる施設

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局　　支局　　出張所

主任審査官

特別審理官

（注）用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

別記第十四号様式を次のように改める。

別記第十四号様式（第十二条関係）

番　号
年 月 日

日本国政府法務省

仮　上　陸　許　可　書

出入国管理及び難民認定法第13条の規定に基づき、仮上陸を許可します。

1　氏　　名　　男・女

2　生 年 月 日　　年　月　日

3　国籍・地域

4　仮上陸の条件

（１）住居及び行動範囲

（２）出頭を命じられたときは、指定された日時及び場所に出頭しなければなりません。

（３）その他

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局　　支局　　出張所

主任審査官

注　　意

1　仮上陸の期間は、上陸手続が完了するときまでの間です。
2　上記の仮上陸の条件を遵守してください。
3　住居や行動範囲の変更を希望するときは、あらかじめ主任審査官の承認を受ける必要があります。

（注）用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列５番とする。